

坂井市 社協だより

もくじ

みんなで笑顔に「生きがいサロン」でみんな楽しく
.....P2~P3

赤い羽根共同募金で行う市社協の取り組み…P4
シリーズ
ふだんのくらしのしあわせ名人発
ほくのわたしの ふくしでまちづくり
.....P5

障がい者施設入浴サービスのご案内 ほか…P6

みんなの広場P7

ありがとうございます/
相談のご案内 他P8

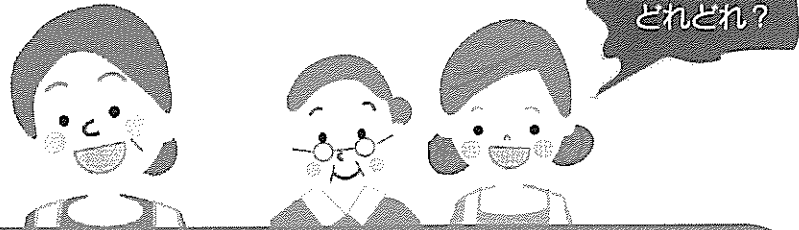


笑顔でコミュニティづくり

大阪から毎月1回、実家のある丸岡町に来て高齢者を対象としたサロンを開催している木村しげ子さん。サロンを続けて7年目。そのきっかけは、地域の中でのコミュニティが無いことを知ったこと。昔と違いみんなが集まって何かをすることも少なくなり、地域の集落センターを利用してコミュニティづくりを進めている。



じゃあ実際にサロンをやっている方のお話と様子を見てみましょう。ほら、サロンをはじめたきっかけも似ているみたいですよ。



生まれた村にコミュニティを

—丸岡町川上区サロン—

「話し相手がなくて退屈」と一人暮らしの母が、私に電話をかけてきました。多い時には、一日に何回も・・・寂しい思いをしていたことも感じていました。それよりも何より、人が好きな母の性格上、相手がいないことは重大なこと!でも、常に私が電話相手になることも不可能(!?)と考えていた時、ふと「同じ村には、母と同世代の方がいるはず、その人たち同士が集まっていれば、話し相手もできて、寂しい思いも和らぐのでは?」と思ったのが、サロンを始めたきっかけでした。

初めは、母の話し相手を見つける目的で、隣近所まで移動できるよう電動三輪車を準備しましたが、二人で話をしてもコミュニティが成り立たないと思い、みんなが集まることを考えました。

よく話を伺うと、気軽に集まる場所や行事なども少なくなり、年齢的にもその日の体調や歩いて行ける範囲などに限りがあることから、みんなが集まって交流することから遠ざかってさみしい思いをしていたようです。コミュニティには、寂しさを癒したり、生きがいを見つけたりする場として可能性を持っていると思います。気づけばサロンを始めて7年が経ちますが、立ち上げ当初からの参加者のほとんどが80歳を超えた今も元気に集まっています。特別なことはしていないのですが、集まる機会を作ったことだけで、元気で楽しく暮らしていけることを感じています。いずれは私もこの中の参加者なんだな・・・と考えながら楽しく活動しています。



丸岡町川上区で「ほのほの会サロン」を始めた木村けい子さん(中)

「何をするわけでもなく、みんなが集まって話すだけでもにぎやかで、集まる日を楽しみにしてる」と、参加しているみなさんが声をそろえて言っていました。同じ村に暮らしているながら、みんなが集まる機会を待っていたのは、木村さんのお母さんだけではなかったようですね。

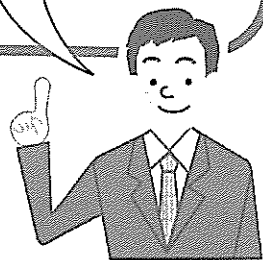
川上区では、木村さんのお母さんのつぶやきと、それに応えた木村さんにより、新たなコミュニティが出来上がり、区の高齢者の寄りどころとして根付いたようですね。



昼食を終え、午後のレクリエーションまでの一休み。和やかで温かい空間におしゃべりの輪が広がる。

市社協は、生きがいサロンをお手伝いします!

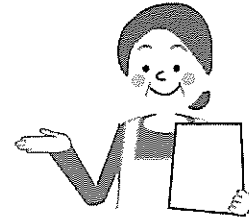
生きがいサロンの情報や運営についてのご相談など、お気軽にお問い合わせください。市社協 地域福祉課 TEL68-5070



一人暮らしだと、話し相手がなくてさみしいね。



うちのおじいちゃん、日中、一人で家に閉じこもってばかり…。外出する機会はないかしら。



それなら、一度、サロンに来てみない?

「生きがいサロン」ってなあに?

～介護予防を目的とする場合～

Q 対象者は?
A 60歳以上の方ならどなたでも。

Q 会場は?
A 歩いて集まれる場所
例：集会所・お寺など

Q 担い手は?
A 地域のボランティアだけでなく、参加者もみんなが担い手です。
「みんなでつくる楽しい集いの場」にしましょう。

Q 参加費は?
A 自費程度 ※お茶やお菓子など持ちよってもいいですね。

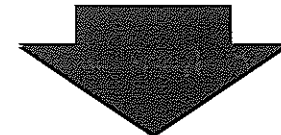
生きがいサロンの一日の流れ(例)

- 10時 健康チェック、健康体操
- 11時 みんなでおしゃべり
- 12時 昼食
- 13時 みんなでおしゃべり
- 14時 解散

工作や手芸、子どもとの交流などで楽しんでいるサロンもあります。

★サロン開催は、参加者次第★

サロン開催に特定なルールはありません! 対象者(年齢)や会場、開始・終了時間、内容などは、全て集まる方々で自由に決めて開催します。



「生きがいサロン」の魅力

楽しくすごせます!!



介護予防になります!!



仲間の輪ができます!!



みんな笑顔に「生きがいサロン」でみんな楽しく

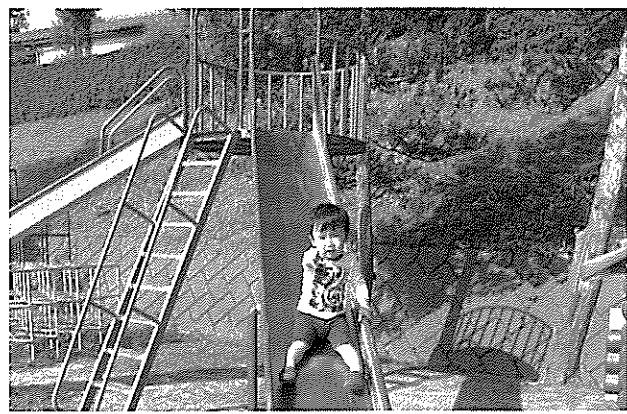
市民の皆様

温かい善意を形に

赤い羽根共同募金で行う市社協の取り組み

市社協では、赤い羽根共同募金期間中に集められた募金の助成を受けて、地域福祉を推進するための事業に取り組んでいます。

児童小遊園地遊具設備修繕助成事業



未来ある子どもたちのために
子どもたちが安心して遊べるように、遊具の修繕に助成しています。

地域福祉活動推進事業



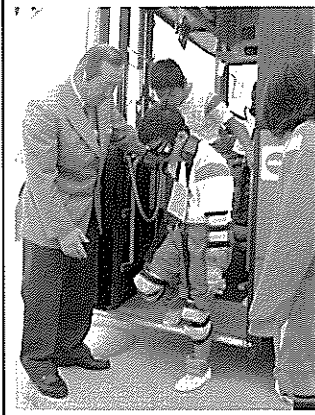
地域の支え合い活動のために
同じ地域に暮らす方々同士、日常のコミュニケーションや支え合い活動などを築くため取り組む交流に助成しています。

ひとり暮らし高齢者交流事業



ひとり暮らし高齢者のために
ひとり暮らし高齢者同士の交流事業に活用しています。

ゆめプラン事業



福祉教育に取り組み学校活動のために
市内小・中学校で取り組む福祉体験並びにボランティア体験活動に助成しています。

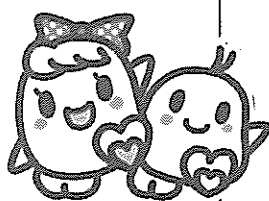
広報啓発事業



福祉情報の提供
市内の福祉情報「坂井市社協だより」の発行に活用しています。

その他にも

生活の安定を図るための貸付「生活たすけあい事業」、障害者履具洗濯乾燥消毒サービス、「無料車椅子貸出し事業」、ひとり暮らし高齢者を対象とする「ふれあい会食会」などの事業に活用しています。



ふだんのくらしのしあわせ名人発

ふくしでまちづくり

「今回、「男の料理教室」を開催したきっかけをお聞かせください。

「そうですね。『仲間づくり』ですね。女性は比較的、ご近所の方と井戸端会議や普段の暮らしの中などで、知り合いや仲間が増えたりすると思いますけど、男性の方はあまりないですね。男性の方にもっと地域の人達と知り合う機会があればいいなと思い、男の料理教室を開催しました。」

「なぜ「仲間づくり」なんですか？」

「将来、ひとり暮らしになったときを想像してみてください。自分でできることとできないこととがありますよね。でも、できないことの不安や誰もいないことのさみしさなどは、ご近所や地域の中で、助け合える仲間がいることで、安心できると思うんですよ。誰もが、自分の家で暮らしたいと思ってるからこそ仲間づくりが大切だと思うんです。」

「仲間づくりは、助け合い、支え合い」のためということですね？」

「そうですね！料理教室は、あくまで集まるためのきっかけで、助け合ったり、支え合ったりする仲間のつながりづくりなんです。それともうひとつあるとすれば、生きがいづくりでしょうか・・・。」



特に高齢になるにつれてどんどん外に出なくなり、人と会話をすることが少なくなりがちです。特に男性は・・・話をしたり、趣味・生きがいを持つことは、介護の予防にもつながります。

それには「仲間」の存在が必要になりますよね。今回も男性参加者の様子を見てみると、料理教室で出会った人と、同じ時間と同じ空間を共にすることで、意識しなくても仲良くなっているのが感じられます。

「地域の中で介護予防拠点施設を運営する「NPO法人しんじょうよりあい」が取り組む仲間づくりについて、聞いてきました。人と人がつながることによって生まれるものとはなんでしょうか？」

「参加された男性の方に、期待することなどありますか？」

「これからもどんどん仲間を増やして、仲間の輪を広げてもらいたいですね。また、その輪を人と人、地域の中での助け合いや支え合いにつなげてもらいたいですね。きっと、地域全体が元気で明るい、誰もが安心して暮らすことのできるまちになっていくと思います。だから、これからも男の料理教室を続けていきたいと思っています。」



NPO法人「しんじょうよりあい」(代表 清水三恵子) 2001年4月NPO法人認可。高齢になっても、地域の中で暮らせるよう介護予防拠点施設を運営。

今回の名人「人と人をつなげる」



福井県生命保険協会が 車いすを寄付

県生命保険協会では、加盟企業から募った浄財で購入した車いす11台を、県内6つの高齢者と障害者の各福祉施設、社協に寄付しました。この取り組みは、平成3年から毎年実施しており、寄付した車いすは累計で393台、213事業所になりました。

縁起物

春江総合福祉センター「いちい荘」に瓢箪（ひょうたん）の置物がお目見えしました。瓢箪は、3つで三拍（瓢）子揃って縁起が良い、6つで無病（瓢）息災などと言われ、「施設を利用する方にも御利益があるように」とセンターをご利用されていた方から寄付いただいたものです。

3.11 震災メモリアル

県内の各社協では、東日本大震災の発生から1年を迎える3月11日にあわせて、希望の灯りを灯しました。

未曾有の大震災となった東日本大震災で奪われた尊い命や最愛の家族、知人との別れ、元の暮らしに戻ろうと不自由な生活を余儀なくされている方々などへ想いを寄せるとともに、この出来事を風化させないよう、今一度皆さんにも考えていただく取り組みました。

希望の灯りは、3月9日（金）から3月16日（金）までの1週間、市社協本部にて点灯し、点灯には被災地でもある岩手県陸前高田市に設置してある「希望の灯り」から分灯していただきます。

岩手県陸前高田市の大工左官伝承館敷地内に設置された「希望の灯り」より分灯を受け、各社協灯りを灯しました。この灯りは、阪神大震災犠牲者追悼モニュメント「1.17希望の灯り」より陸前高田市が分灯を受けた灯りとなっています。

福井県遊技業協同組合が お菓子を寄付

県遊技業協同組合福井支部（加盟32店舗）では、お客さんの善意によるお菓子の景品回収を呼び掛け、集まったお菓子を定期的に福祉施設に寄付しています。

今回、障がい者が利用する三國希望園に寄付しました。

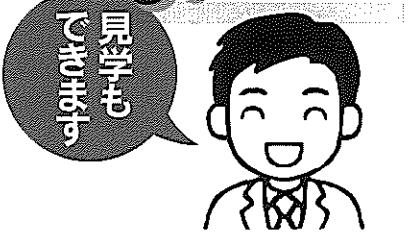
あなたの成人を祝う会

1月22日（日）三國観光ホテルにて、あなたの成人を祝う会（市心身障害児者福祉連合会主催）が開催されました。

当日は、市内に在住する知的障がいのある方とその家族が出席し、新成人は、「新たな門出に誓いを立てています。」



障がい者 施設入浴サービスを ご利用ください



☆このサービスは、身体に障がいをお持ちの方やそのご家族の声により実施しています。

ご利用を希望する方は、事前にサービス内容等をご確認ください。

お問い合わせ先 市社協 さかい支部 67-0640 上田まで

サービス内容

市内にお住まいの方で、自宅での入浴が困難な障がい者（児）を対象に、施設での入浴をお手伝いします。

ご利用について

利用日 月曜日～金曜日（祝日は除く）
 利用時間 午後2時～午後5時
 利用料金 1回 1,250円
 （自宅から施設までの送迎を含む）

職員募集

- 募集人員/8時間パート：3名
登録介護員：若干名
- 業務内容/介護保険、障害者自立支援制度における訪問介護及び訪問入浴介護
- 勤務所属/ホームヘルプステーション・訪問入浴ステーション
- 資格/2級ヘルパー以上、自動車普通免許
- 勤務地/坂井市全域
- 募集人員/登録介護員：4名
- 勤務時間/午前8時～午後6時（実働5時間以内）
- 業務内容/デイサービス送迎乗務業務等
- 勤務地/霞の郷デイサービスセンター
- 資格/2級ヘルパー以上、自動車普通免許
- 募集人員/施設入浴：2名
- 勤務時間/午後2時～6時
- 業務内容/障がいをお持ちの方の入浴支援 特殊入浴介助、送迎介助業務
- 勤務地/春江総合福祉センター
- 資格/2級ホームヘルパー以上

勤務時間、日数については相談に応じます。
 詳しくは、総務課 TEL68-5070 またはホームページ

介護漫画 「ヘルプマン」

ストーリー

「ほつくり逝きたい」という言葉に「頑張つて、頑張つて生きてきて：人生最後の夢がそれかよ!!」と「人生について考えはじめた高校生の恩田百太郎は、ひよんなことから老人介護施設で働くことになった。また、百太郎の親友 神崎 仁は、老人介護についてシビアな目を持ちながらも、一日も早く現場につきたいと高校を中退し老人介護の道を進む。

二人が進んだ道：そこに待っていたのは過酷な老人介護の現実だった！

「ヘルプマン」は、漫画家 くさか里樹さん原作の日本初!? 老人介護をテーマにした本格連載漫画。(出版元 講談社)

障がい者ホームヘルプサービスの 相談窓口・サービス拠点に関する お知らせ

坂井市社会福祉協議会ホームヘルプステーションにて実施する障がい者ホームヘルプサービスの相談窓口・サービス拠点が、平成24年4月1日から変わります。また、行動援護サービスも開始しますので、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせは、坂井市社会福祉協議会ホームヘルプステーション
 坂井市坂井町下新庄19-1 TEL67-5152(担当:山口)

ありがとうございました

(1月1日～3月5日受付分) 敬称略、順不同

寄付者	住所	金額
兵庫地区まちづくり協議会	坂井町	22,200円
三国商業振興協同組合(みくにカニカード)	三国町	3,000円
(株)フード三国	三国町	19,850円
東角 操	丸岡町	18,000円
春江アルミ缶	春江町	8,400円
匿名 6件		30,489円

皆様からのご寄付は、社協が実施する福祉事業に使わせていただきます。

物品及び収集活動にご協力いただいた方の氏名は、各支部にて掲示させていただきます。

会員数 459名

(平成23年4月1日
～平成24年3月5日受付分)

市社協では、当会の福祉活動にご支援くださる方に賛助会員として、ご加入いただいています。
賛助会員の皆様をはじめ、市民の皆様と共に福祉活動の充実を図ってまいります。

ご賛同
ありがとうございました

23年度
賛助会員加入報告

賛助会員募集

人と人の支え合いにより、安心して暮らすことのできる“ふくしでまちづくり”を目指す当会の福祉活動にご支援くださる賛助会員を募集しています。賛助会員の方には、会費(1,000円～)の納入を持って、本会の活動を支援していただくものです。

ご加入ありがとうございました

(1月1日～3月5日加入分) 敬称略・加入順

任田 幸恵 田崎 治憲 おさや菓子舗 モーリス 豊永 雄勝 五十嵐 二三男
山下 昌夫 山下 昌代 ボランティア・市民活動センター運営協議会 ボランティアたけだ

相談のご案内

会場	会場	会場	会場
三国社会福祉センター	丸岡総合福祉保健センター	春江総合福祉センター	坂井老人福祉センター
無料法律相談	無料法律相談	無料法律相談	無料法律相談
4月 2日(月) 麻生 英右 弁護士	10日(火) 川上 賢正 弁護士	18日(水) 安江 勤 弁護士	26日(木) 羽山 茂樹 弁護士
心配ごと相談	心配ごと相談	心配ごと相談	心配ごと相談
16日(月)	24日(火)	4日(水)	12日(木)
結婚相談	結婚相談	結婚相談	結婚相談
9日(月)23日(月)	2日(月)16日(月)	5日(木)19日(木)	5日(木)19日(木)
無料法律相談	無料法律相談	無料法律相談	無料法律相談
5月 7日(月) 梅田 景子 弁護士	8日(火) 川上 賢正 弁護士	16日(水) 乙部 幸市郎 弁護士	24日(木) 後藤 正邦 弁護士
心配ごと相談	心配ごと相談	心配ごと相談	心配ごと相談
21日(月)	22日(火)	2日(水)	10日(木)
結婚相談	結婚相談	結婚相談	結婚相談
14日(月)28日(月)	7日(月)21日(月)	17日(木)	17日(木)

※婦人福祉協議会の結婚相談は、毎月第1・3土曜日 午前10時～午後3時に坂井市庁舎別館(本庁舎左側)でも開催しています。

無料法律相談

各会場、開催日1週間前から電話予約にて受付します。※先着9名まで

心配ごと相談

相談員は、民生委員・児童委員の方です。

結婚相談

相談員は、婦人福祉協議会の方です。

各相談は、開催日の午後1時～4時です。無料法律相談は混雑が予想されますので、お一人様20分の相談時間とさせていただきます。相談予約、お問い合わせは、市社協各支部まで。

各支部へのお問い合わせは...

- **みくに支部** 坂井市三国町中央1-6-3(三国社会福祉センター内)
TEL 82-1170 FAX 82-1593
- **まるおか支部** 坂井市丸岡町八ヶ郷21-7-1(丸岡総合福祉保健センター内)
TEL 68-5060 FAX 67-2950
- **はるえ支部** 坂井市春江町江留中10-15-1(春江総合福祉センター内)
TEL 51-4545 FAX 51-6269
- **さかい支部** 坂井市坂井町下新庄19-1(坂井老人福祉センター内)
TEL 67-0640 FAX 67-2807

窓口の時間

毎週月曜日～金曜日
(祝日・年末年始除く)
午前8時30分～
午後5時30分